

平成 26 年度学力向上検証改善委員会第 1 回全体研修会

平成 26 年 9 月 26 日（金） 庄原市総合体育館 2 階 第 2 会議室

市内の小中学校において、各種調査結果等をもとに、児童生徒の学力の定着状況を検証するとともに、指導方法の改善を図ることにより、児童生徒一人一人の学力の向上に資することを目的に研修会を行いました。

【講話】「平成 26 年度全国学力・学習状況調査の結果について」

庄原市教育委員会 指導主事 松田 千秋

【講話】「平成 26 年度『基礎・基本』定着状況調査の結果について」

庄原市教育委員会 指導主事 岩本 靖代

【講話】「アイチェック返却資料の見方と分析の仕方」

東京書籍株式会社 評価事業本部 部長 柴田 仁 様

【協議・演習】「学力向上のための指導改善について」

庄原市教育委員会 指導主事 横山 博之



（参加者の感想）

- ◆ アイチェックの結果資料の活用の仕方が分かりました。もう一度、一人一人の回答をていねいに見直し、児童の実態把握をしていきたいと思えます。
- ◆ アイチェックの結果に基づいた研修を、スクールカウンセラーと連携して実施していく。
- ◆ 日々の取組について、学校としての改善策を明確にして、統一した取組ができるようにする。
- ◆ 改善計画を大きな表にして貼り出し、「見える化」を図っていきたい。
- ◆ 協議・演習において、各校の具体的な取組の交流ができた。「計算検定」「図書リストの作成」「補習タイム」など、本校の実態に合った方法で取り入れていきたい。
- ◆ 調査結果をもとに改善計画を立てるが、その検証が大切ということを改めて感じた。